

観点 キーワード		キャリアステージ		採用段階(着任時)	基礎形成期	能力伸長期	能力充実期	管理職	
				保育者としての自覚と 基礎的知識の習得	職務の遂行に必要な 保育の実践力の基礎の確立	専門的知識・技能に基づく 保育の実践力の向上	園運営の参画と 保育の実践力の充実	管理者としての高い見識と広い視野 による組織的な園マネジメントの実現	
					主事、任用職員、保育教諭等		主任、主幹教諭等	所(園)長	
					概ね 1～5年目	概ね 6～10年目	概ね 11年目以降		
保育者としての 素養	愛情		「子どもが好き」という気持ちを根本に持ち、子どもの心に寄り添いながら、温かく肯定的な言葉を掛けその子の良さや可能性を見付け伸ばしていく。						
	コミュニケーション力		様々な人と積極的に関わり、相手の思いを受け入れ、伝え合いながら共に教育・保育を推進していく関係を築く。						
	使命感		一人一人に生きる力の基礎となる3つの資質・能力を育み、幼児教育を推進していく重大な責任を自覚し、情熱をもって自己研鑽に励む。						
	柔軟性		子どもの心の動きに沿い、一人一人に応じた関わりをし、他者の意見にも耳を傾けながら共に子どもの主体性を育む。						
	忍耐力		子どもの発達過程を十分に理解し、子どもの成長に根気よく寄り添い結果や解決を急いで導きすぎないよう見守り支えていく。						
	包容力		子どもや保護者の思いや願いを受け止めて、温かい人間関係を作る。						
	組織力		幼児教育に携わるチームの一員として、組織としての課題解決能力や保育者相互の力量を高めていく。						
保育実践を支える力	子ども理解と集団づくりの力	子ども理解	・発達 ・内面の理解 ・興味・関心の把握 ・よさや可能性等の理解 (肯定的に捉える)	子ども理解の大切さを認識し、発達の理解や基本的な指導の方法を理解している。	一人一人の子どもに向き合い、発達の特性や育ちの状況を理解し、適切な指導や援助をする。	子どもの発達の特性や育ちの状況を広い視野から捉え、一人一人の個性を踏まえた適切な指導や若手職員に指導助言を行うことができる。	子どもを深く理解し、細やかな配慮をすともにも、職員全体で理解を深め、組織的な対応をしている。	<b>保育の管理</b> 国や県、市町村などの動向や施策を理解し、中・長期的な経営ビジョンを明確にし、園の経営方針を策定している。 国の経営方針や目標を浸透させ、意識の共有を図る。 自園の目標の実現に向け、組織的な課題解決と地域・関係機関との調整を行い推進する。 自園の全体的な計画や教育課程等について、PDCAサイクルの運営から保育の質の向上を図る。 子どもの教育支援を目指し、保護者や関係機関と連携した支援体制の構築を推進する。	
		特別な配慮の必要な子どもの理解と支援	・実態の把握 ・「個別の発達支援計画」の作成、作成支援及び共有 ・特性に応じた支援	特別な配慮を必要とする子どもに対して、基本的な理解や支援の方法について理解している。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援方法を工夫し、合理的配慮に基づいた保育を行う。	個別の支援計画に基づき、必要に応じて関係機関との連携や活用を進め、組織的・継続的な支援を行う。	個別の支援計画を作成し支援・援助を行うとともに、その評価・改善を適切に行う。		
		個と集団への援助	・一人一人に寄り添った関わり ・発達に応じた集団(人間関係)づくり	一人一人の子どもの発達を踏まえ、関わり の大切さを理解し、集団づくり(人間関係づくり)を進めようとしている。	一人一人の子どもの発達を踏まえ、温かい関係を築き、実態に応じた集団づくり(人間関係づくり)を進めている。	一人一人の子どもの発達を踏まえ、それぞれのよさを生かした集団づくり(人間関係づくり)に取り組み活性化させる。	一人一人の子どもの発達を踏まえ、園全体の集団づくり(人間関係づくり)を推進する。		
	指導力と評価力	保育の構想	・保育指針等の理解 ・子どもの発達、興味・関心、季節、5領域、遊びの連続性等を考慮した指導計画の作成	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領のねらいや内容に沿って、子どもの実態に合った保育を行うようとする。	子どもの実態を把握した上で、適切な環境を構成するなどして育む資質・能力とねらいを明確にした保育計画を立案する。	地域や園の特色を生かし、子どもの主体的な活動を導く保育計画の構想を立てる。	これまでの実践や経験を基に保育の専門性を高め、園全体をリードするような保育を行う。		
		保育の展開	・環境構成の工夫 ・多様な経験の確保 ・子どもが自己発揮できる保育展開	保育のねらいや内容を理解し、子どもの遊びの様子を把握しながら保育を実践しようとしている。	子どもの興味・関心に応じて、効果的な環境の構成や指導方法等の保育技術を身に付け実践している。	各領域のねらいや内容、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」などに応じた環境構成や指導の工夫を行っている。	豊富な経験から質の高い実践を行うとともに、同僚職員に適切な指導・助言を行うなどして職員の資質向上を図っている。		
		評価と改善	・保育実践の振り返り ・保育計画の改善	子どもの姿や保育を振り返り、改善する手立てを理解し、実践しようとしている。	自分の保育実践を適切に見直し、指導や環境の構成の改善に努めている。	園内研修などに積極的に取り組み、助言を活用し自分の保育を客観的に評価・改善している。	園全体の保育の評価をもとに、保育改善に向け取組を組織的に行っている。		
	園マネジメント力	健康・安全への対応	感染症対策・健康管理	・園内研修による情報共有(感染症や疾病等の予防と対処の仕方、正しい知識の取得) ・生活習慣の把握と指導	園における感染症や疾病等の対応や予防の重要性を理解している。	感染症対策や疾病等の対応について、正しい知識を基に健康支援に努めている。	感染症対策や疾病等の対応について、正しい知識を基に職員と連携を図りながら健康支援に努めている。		感染症対策や疾病等の対応について知識を深め、職員と連携を図りながら健康支援に努めている。
			危機管理・安全対策	・避難訓練(災害、不審者等)や園内研修を活用した緊急時の対応の把握 ・ヒヤリハット、安全チェックリストを活用した事故防止の対策	危機管理の重要性とともに、未然防止や危険を察知した場合に素早い行動をとることなどの必要性を理解している。	園内の危機を認識し、その未然防止と安全配慮義務について理解し、適切に対応する。	緊急事態発生時の対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速に対応する。		緊急事態発生時の対応について日頃から中核的な役割を担い、未然防止に努め、事故へ迅速かつ組織的に対応する。
		子育ての支援	保護者への子育ての支援	・現状の把握 ・信頼関係づくり ・相談支援 ・関係機関との連携	子育て支援の重要性を理解している。	保護者との良好な関係を築き、一人一人の実態に応じて適切に家庭との連携を図っている。	保護者との良好な関係を築き、相談に応じたり、専門性をもって対応したりしている。		子育て支援に関する中心的な立場を自覚し、必要に応じて関係機関と連携しながら保護者を支援している。
地域における子育ての支援			・子育ての情報発信 ・子育て支援事業の理解促進	地域における子育ての支援のセンター的役割を園が担っていることを理解している。	地域における子育ての支援のセンター的役割を担っていることを理解して、職員と一緒に対応している。	地域における子育て支援として専門性をもって、職員と協力して対応している。	地域における子育て支援の中心として、職員をリードして、過程・地域・関係機関等との連携・協力を図っている。		
組織として連携・協働		業務分担	・園における自分の立場・責任の理解	担任、園務等について理解し実践しようとしている。	園の目標と自分の役割を理解し、必要な事務を行うことができる。	業務分担等の業務を、周囲の教職員と調整しながら遂行している。	業務分担等の進捗状況を管理し、職員に指導助言することができる。		
		職員間の協働・同僚性	・相互に助け合い、高め合える関係性の構築	社会人としての良識ある言動に努め、円滑な人間関係を築こうとしている。	他の職員と積極的に関わり、疑問点や悩みを相談したり、共有したりしながら自己改善を進める。	互いの課題や悩みに気付き、支え合える環境をつくるとともに、経験の少ない職員を積極的に支援する。	園全体の職員の特性を踏まえ、役割分担を調整するとともに、経験に応じた効果的な人材育成の環境を整える。		
	関係機関との連携	・地域社会や関係機関との連携	地域社会や関係機関との連携について、重要性を理解している。	地域社会や関係機関との連携の必要性を理解するとともに職員の協力を得ながら保育を実践している。	地域社会や関係機関との連携を積極的に進め、保育の実践に生かしている。	地域社会や関係機関との連携・協働を図り、地域の人材と情報を効果的に活用し、職員の中心となって保育の実践を深めている。			
	幼保小接続・連携	・幼保小接続・連携の重要性の理解	小学校との円滑な接続・連携の大切さを理解し、保育活動に生かそうとしている。	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を理解して実践する。	「幼保小の架け橋プログラム」を理解し、交流などを通して地域の小学校と積極的な連携を図る。	学園区の園所や小学校との交流会及び連携会議などを通して、小学校につながる接続期のカリキュラム作成と連携した取組を行う。			